

# 東美濃夏秋トマト研修農場のご案内

## 講師紹介

**田口 庄作 さん**  
(あすなる農業塾長)

研修場所: 中津川市加子母  
研修ハウス: 8a



### ●就農希望者の皆さんへ

私は、50代前半でサラリーマンをやめて、故郷でトマト農家になりました。「農業で生計を立てたい、そして自分らしく生きること」を目標に、第二の人生を踏み出しました。そして10年、ようやく、やってきてよかったと思えるようになりました。

トマト作りに大切なことは、日々の作業だけではなく、作業の段取りや要領の良さです。また、体が資本なので、怪我をしない作業や体調管理も重要です。

4月から11月までは妻と研修生とともに、トマトハウスで汗にまみれながら作業をしています。トマト栽培に少しでも興味があれば、見に来て下さい。そして話を聞かせてください。

新たな仕事に取り組むことは不安なことばかりだと思いますが、自分の経験を活かして、トマトの栽培の技術と要領をじっくり慌てず身につけられるように応援します。緑と静寂、そして多少の不便を楽しみながら、トマト栽培を生活の糧として生きていく、そんな生活を精一杯応援します。

## 講師紹介

**鷹見 豪 さん**  
(あすなる農業塾長)

研修場所: 中津川市千旦林  
研修ハウス: 13a



### ●就農希望者の皆さんへ

私達のトマト産地ではそれぞれの農家がトマト職人として、誇りを持って栽培に取り組んでいます。

農業に魅力を感じ、いざトマト農家を始めたいと決心しても、色んな壁に直面してしまい、不安になったり、たくさんの疑問が次々と出て来てしまうと思います。その不安を解消し、疑問を一つひとつ解決出来るように、就農前から積極的にサポートしていきます！そしてそれぞれが自分に合った農業スタイルを見つけ出し、その理想を実現出来るように全力で応援します！

トマト職人として独立し“充実した毎日”を送ろう！

## 新規就農者紹介

**小木曾 祐介 さん**

出身: 岐阜県  
研修: 2年  
就農: 平成31年



### ●就農のきっかけ

名古屋で10年程会社員をしていますが、ある時、「故郷に帰る」ということを考えさせられる出来事がありました。その時、故郷で暮らすとしたら、どんな仕事があるか調べたところ、故郷は歴史あるトマト産地であるということを知りました。

そして、先輩農家や同世代農家の話を聞き、トマト農家として就農することを決めました。

### ●就農希望者の皆さんへ

この研修を受けるまで農業に関わりの無かった自分でも、講師や地域の皆さんに教わりながら技術を身に付けることができました。農業には、自分らしく生きることを実践していく魅力があります。この先、自分と同じような農家の仲間が増えることを願っていますし、色んなことを共有し楽しく過ごしていけたら良いなと思っています。

## 新規就農者紹介

**橋本 貴成 さん**

出身: 岐阜県  
研修: 1年  
就農: 平成26年



### ●就農のきっかけ

元々自然が好きで自然に携わる仕事をしたいと思っていました。大学進学で岐阜県農業大学校に進学し農業について学びました。卒業後は地元で農業をしたい気持ちがあり、経営面の事などを考え研修を経て中津川で夏秋トマト農家になりました。

### ●就農希望者の皆さんへ

私の実家は非農家です。それでも研修を経て、農地を借り農機具を揃えて就農することができました。少しでも興味のある方は是非、気軽に見に来て質問をして欲しいと思います。

仲間が増えることを楽しみにしています。

## 講師紹介

石川 右木子 さん

(あすなる農業塾長)

研修場所: 恵那市上矢作

研修ハウス: 10a

[www.ishikawafarm.com](http://www.ishikawafarm.com)



### ●就農希望者の皆さんへ

ここ恵那・中津川市はトマトの産地です。トマト栽培においては50年の歴史があり、栽培から販売までしっかりとした体制がつくられています。

私も13年前に全くの素人で農業の世界に飛び込みましたが、先輩農家さん、県職員、JA職員に、親切に教え育てて頂き一人前になりました。

産地の高齢化が進んでいるので、これからは若い仲間を増やし、活気あふれる産地になるよう、新規就農したい方の力になりたいと思います。

空気や水のきれいな自然豊かな田舎で、植物に向き合う仕事はとてもやりがいがあります。

まずは力を抜いて、農業の扉をたたいてみてください。

## 講師紹介

梅本 広市さん

(あすなる農業塾長)

研修場所: 恵那市上矢作

研修ハウス: 15a



### ●就農希望者の皆さんへ

田舎暮らしをしてみたい。

農業に興味がある。

トマトがだいすき。

そんな人を力いっぱい応援します。

私たちは夏のトマトを栽培する農家の集まりです。

私たちが育てたトマトは、JAひがしみのを通じて名古屋、岐阜、京都などのスーパーへ出荷されています。どこかで見かけたら是非食べてみてください。気に入ったら、トマトの様子を見に来て下さい。

樹にぶら下がったトマトを見てみたい人から、本気で農家になりたい人まで、全力で応援できるように準備を進めています。

## 新規就農者紹介

山田 哲 さん

出身: 京都府

研修: 2年

就農: 平成27年



### ●就農のきっかけ

大学時代のアルバイト先では、30歳を越えても正社員になれず、フリーターで生活している人が少なからずいました。私は、そういう人たちを少しでも減らしたいと考え、どうしたら減らせるのかと考えた結果、自分で雇用を創出すれば良いとの結論に達しました。農業だったら参入障壁も低いので、今の自分でもできるのではないかと、というのが最初の動機でした。

### ●就農希望者の皆さんへ

仕事の段取りなど、自分で考え、自分のペースでできるので、そういう部分ではストレスなく仕事ができます。僕がここであれこれ書いても上手く伝わらないと思うので、東美濃での研修に興味を持った方は、とりあえず現地に足を運んで、実際に見て触れて自身で感じてください。

## 新規就農者紹介

大上 清文さん

出身: 愛知県

研修: 1年

就農: 平成27年



### ●就農のきっかけ

両親の田舎暮らしをきっかけにこの地域を知り、自然豊かな環境に魅力を感じ、住みたいと思うようになりました。近所でもいただいたトマトの味に感動したことや、地域にトマト専業農家も多いことを知り、生活が出来るならと移住してトマト農家になることを決めました。

### ●就農希望者の皆さんへ

中津川・恵那市は東美濃という50年以上続く夏秋トマトの産地です。高い技術をもった先輩のもとでの研修や、農協、県、組合の勉強会も多く、農業経験のない僕でもトマト農家としてやっつけていく技術が身につきました。この地域のトマトは美味しいので多くの人に食べてもらい、一緒に生産する仲間も増えて欲しいと思います。